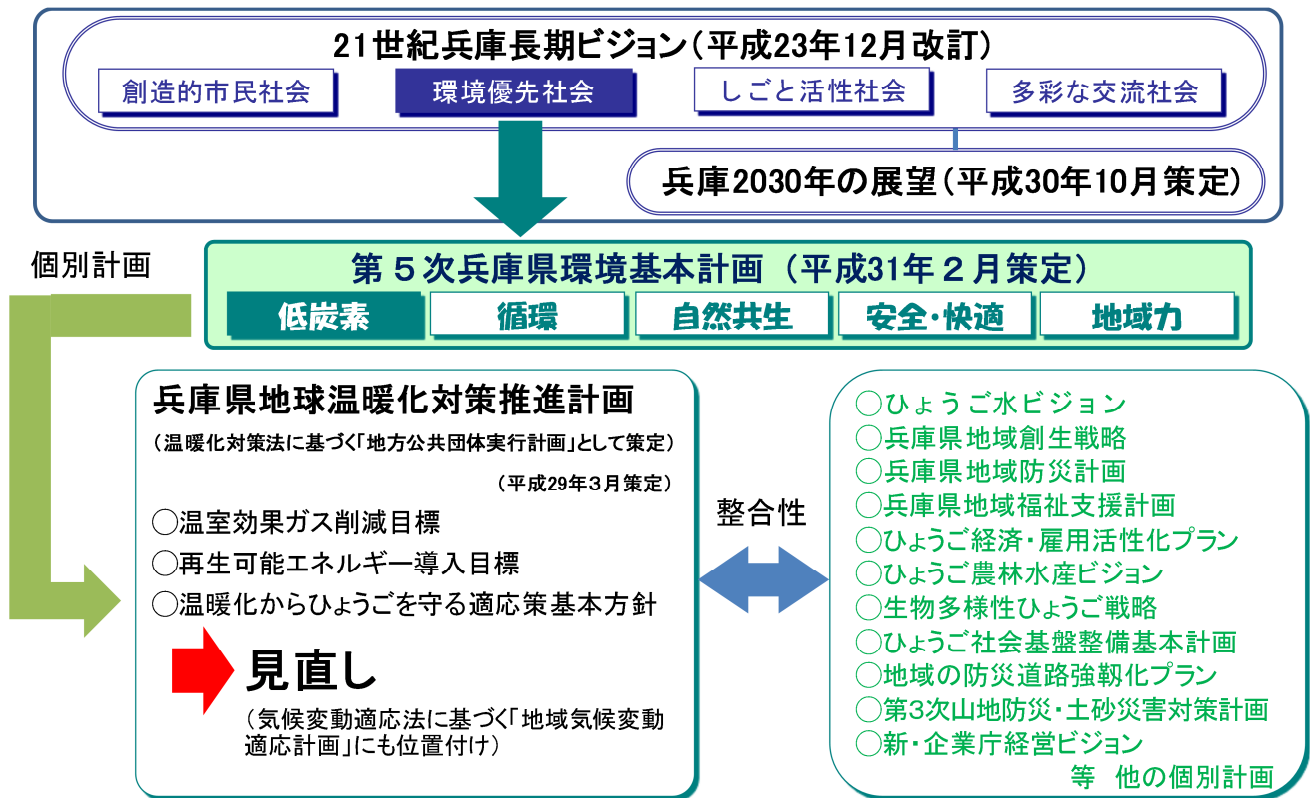


「地域気候変動適応計画」の今後の策定方針について

【背景】

- 12月15日に閉幕したCOP25では、パリ協定の下で180カ国以上が提出している温室効果ガスの削減目標の強化については合意したが、義務付けはされておらず、対策の上積み各国に促す内容になった
- 県として、国が目指す「脱炭素社会」を先導していくため、具体的な技術や施策を積み上げた2030年度までの目標に加え、さらに長期的なあるべき将来像を検討する
- 現在現れている、または現れつつある気候変動に対処するには、緩和策とあわせて、適応策を推進する必要がある。
- 「兵庫県地球温暖化対策推進計画」を全面的に見直し、「地域気候変動適応計画」の概念や要素を包括した計画として改正する

【計画の位置付け】



【スケジュール】

令和元年12月26日 第2回環境審議会大気環境部会

令和2年3月 第3回環境審議会大気環境部会

- 「兵庫県地球温暖化対策推進計画」の見直しについて(審議)
- 報告事項(2017年度温室効果ガス排出量、令和2年度地球温暖化対策)

「兵庫県地球温暖化対策推進計画」と「地域気候変動適応計画の基本的事項(案)」の対比表

